

平成28年度
事業計画書

公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団

平成28年度事業計画

I 理事会・評議員会の開催

1. 理事会の開催

理事会名	開催予定時期	議題等
第10回理事会	平成28年 5 月	・平成27年度事業報告及び決算について ・その他
第11回理事会	平成29年 3 月	・平成29年度事業計画書及び収支予算書(案)について ・その他

2. 評議員会の開催

評議員会名	開催予定時期	議題等
第 5 回評議員会	平成28年 6 月	・平成27年度事業報告及び決算について ・その他

II 事項別事業内容

高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体・機関の協力を得て、組織的・総合的に高齢者の社会活動の促進、各世代の高齢者に関する意識の改革等を図り、もってすべての県民が生涯健康で生きがいをもって生活することができる明るい長寿社会の実現に寄与する。

1. 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

啓発普及事業	<ul style="list-style-type: none">・ホームページの運営・財団が行う事業等を見やすく分かりやすく紹介
--------	---

2. 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業	<ul style="list-style-type: none">・高齢者が地域貢献や社会参加をすることで介護予防・ボランティア活動実績に応じて付与されたポイントを、申請により交付金等と交換できる制度を実施・ポイント活用方法の拡大
高齢者社会活動支援	<ul style="list-style-type: none">・高齢者が社会活動へ踏み出すための、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点を提供する。

3. 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

ゆめさが大学の運営	<ul style="list-style-type: none">・社会活動に必要な知識の習得、地域活動実践者の養成・地域活動体験学習「やってみよう！」・地域活動への誘導「地域活動相談会」
-----------	---

4. 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供・支援事業及び連絡調整の事業

(1) さがねりんピックの開催	<ul style="list-style-type: none">・スポーツを楽しむ高齢者層の拡大・県民体育大会、県障害者スポーツ大会との連携・第30回全国健康福祉祭あきた大会派遣選手の選考
(2) 全国健康福祉祭への選手派遣	<ul style="list-style-type: none">・スポーツと文化に積極的に取り組む姿を県内外にアピール・参加選手の更なる意欲の向上のために、全国からの参加選手との交流促進
(3) 佐賀県高齢者美術展の開催	<ul style="list-style-type: none">・佐賀県立博物館で開催することにより、高齢者の創作意欲の一層の喚起・幼稚園児等の作品を併せて展示し、世代を超えた交流・上位入賞作品は、第29回全国健康福祉祭ながさき大会「美術展」へ出品

(4) 佐賀県高齢者囲碁・将棋大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・「囲碁」「将棋」の“腕試し”を通じて、高齢者相互の交流の輪を広げ、生きがいを推進 ・第30回全国健康福祉祭あきた大会派遣選手の選考
----------------------	---

5. 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

情報収集提供事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携
-------------	--

1. 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

- ・ ホームページの運営・・・財団が行う事業等を見やすく分かりやすく紹介

(1) インターネットによる情報収集提供事業

インターネットは、今や高齢者の日常生活においても切り離すことのできない情報獲得手段である。財団のホームページを通じて、財団イベント情報などを、分かりやすい内容で紹介する。

財団ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・ 財団の具体的な事業内容等の紹介・ 各種イベント等の案内、その他各種調査報告書等
他機関のホームページとの協調等	<p>以下の機関のホームページとのリンクにより、利用者の利便等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 生涯学習関係機関（アバンセ等）・ 高齢者向け情報ネットワーク長寿ネット（長寿社会開発センター）・ 相談機関（弁護士会、社協等）・ 行政機関（国、県）

2.高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

(1) 佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業

- ・高齢者が地域貢献や社会参加をすることで介護予防を推進
- ・ボランティア活動実績に応じて付与されたポイントを、申請により交付金と交換できる制度を実施
- ・実施地域を更に拡大

①事業の目的

高齢者が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献することを推奨及び支援することにより、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進する。

②介護支援ボランティアの名称及び登録

- 1) 一般のボランティアと区別するため、ボランティア・ポイント制度を利用したボランティアを「サポーター」と呼称する。
- 2) サポーターは、佐賀県内における受入機関において介護支援ボランティア活動を行う人のうち、次の項目に該当する人とする。
 - (ア) 導入する地域に居住している介護保険第1号被保険者
 - (イ) 介護保険法に基づく要介護認定及び要支援認定を受けていない人
- 3) サポーターを希望する人の登録申請に基づき、登録認定を行う。登録認定した場合は、サポーター手帳及びサポーター登録証を交付する。
- 4) サポーターの活動内容例
 - (ア) レクリエーション等の指導、参加支援
 - (イ) お茶出し、食堂内の配膳・下膳などの補助
 - (ウ) 喫茶などの運営補助
 - (エ) 散歩、外出及び館内移動の補助
 - (オ) 模擬店、会場設営、芸能披露等の行事の手伝い
 - (カ) 話し相手
 - (キ) その他の草刈、洗濯物の整理、シーツ交換などの施設職員と共に
行う軽微かつ補助的な活動など
- 5) ボランティア・ポイントの評価基準等
サポーター活動に対して、受入機関等がサポーター手帳に活動確認スタンプを押す（サポーター活動概ね1時間当たり1個）
スタンプ1個につき100ポイント、100ポイント当たり100円とし、年間5,000ポイントを限度に、活動者に転換交付。

③制度実施の受託・運営

上記制度運営を、県内介護保険者より受託・運営する

平成24年度～ 佐賀中部広域連合

平成25年度～ 杵藤地区広域市町村圏組合

平成28年度 鳥栖地区広域市町村圏組合

・受託内容

1)活動者の登録管理

2)受入施設の登録・管理

3)活動ポイントの転換交付（杵藤地区分のみ）

4)研修会の開催（知識の習得及び登録者同士の交流を図る）

④未実施地域への拡大

各市町との連絡調整：各市町及び広域連合の介護保険担当者と連絡調整を行い、各市町の実情に応じた実施に向け内容を検討する。

（2）高齢者社会活動支援

高齢者がこれまで培ってきたそれぞれのキャリアを活かして社会活動へ踏み出すために、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点として、はればれの研修室、会議室の場所の提供を行う。

3.高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

ゆめさが大学

- ・社会活動に必要な知識の習得、地域活動実践者の養成
- ・地域活動体験学習「やってみよう！」
- ・地域活動への誘導「地域活動相談会」

(1) 事業の概要

1 目 的	高齢者の積極的な地域活動への参加を促し、自ら生きがいのある豊かな人生を創造できるよう、学習を通じて能力の再開発を援助するとともに、高齢社会における地域活動リーダーの養成を図ることを目的に開設する。
2 定 員	690人 佐賀校 基礎課程 140人 実践課程 140人 大学院 140人 唐津校 基礎課程 50人 実践課程 50人 大学院 50人 鹿島校 基礎課程 60人 実践課程 60人
3 対 象	おおむね60歳以上 学習に熱意があり、卒業後地域活動を行いたい方 ※大学院はゆめさが大学（佐賀県高齢者大学）卒業生であること
4 講 師	約180人（県内の有識者、地域活動実践者、大学、行政など）
5 開設場所	佐賀校 アバンセ 唐津校 りふれ 鹿島校 かたらい 佐賀校大学院 アバンセ 唐津校大学院 りふれ
6 受講料等	入学金 10,285円 受講料 36,000円 （消費税を含む）
7 年間講義数	佐賀校 基礎課程 30日×2講義×2クラス＝120講義 実践課程 30日×2講義×2クラス＝120講義 唐津校 基礎課程 30日×2講義＝60講義 実践課程 30日×2講義＝60講義 鹿島校 基礎課程 30日×2講義＝60講義 実践課程 30日×2講義＝60講義 佐賀校大学院 30日×2講義×2クラス＝180講義 唐津校大学院 30日×2講義＝60講義
8 学習内容	○基礎課程 新しい仲間とともに地域活動に必要な知識を学ぶ ○実践課程 実技や演習等グループ実践活動を取り入れた学習 ○大 学 院 2年間で学習できなかった分野を学習 各課程とも、地域活動の実例、活動受入団体等に関して積極的に情報提供し、地域活動実践への誘導を図る。

(2) カリキュラム

①【基礎課程】 1年次 30日間 合計120時間

基礎知識の習得のための学習

地域活動の基礎知識	高齢者の役割と知識、高齢者を取り巻く環境 ボランティアとは、コミュニケーションの方法 地域ボランティアの実際、地域活動相談会
現代社会の動き	時事問題、身近な環境問題、身近な財産管理
ふるさとを知る	ふるさとの今、ふるさとの歴史
健康の増進	身体と健康、食事と健康
文化に親しむ	文化活動

②【実践課程】 2年次 30日間 合計120時間

歴史、文化などの実技と体験学習で、地域活動のノウハウを学ぶ

地域活動の実践	地域リーダーの役割と知識、地域活動の実際 サークルの主宰者に学ぶ、地域活動相談会
ふるさとを知る	ふるさとの歴史、ふるさとの文化の形成
文化芸術に親しむ	文化に親しむ、芸術に親しむ
健康と福祉	健康の維持、福祉の知識
やってみよう (体験学習)	地域活動の実践、演習 活動の例 ・ガイドボランティア ・子供たちにニュースポーツを教える ・高齢者福祉施設訪問 など
地域活動相談会	シニアの活動を受け入れる団体と、学生が直接面接して、 団体に参加する等の活動につなげる。 団体の活動内容のプレゼンテーションと、個別相談会

③【大学院】 30日間 合計120時間

地域の特色を活かした分野をさらに深く学習

老年学	いきいきと生きる、身体と健康、介護の知識、宗教
現代社会の動き	環境問題を考える、世界の中の日本 地域での新たな取り組み、地域の活性化を考える

	地域活動グループの活動、地域活動相談会
ふるさを知る	ふるさとの歴史・近代・現代、ふるさとの自然と文化
地域活動相談会	団体の活動内容のプレゼンテーションと、個別相談会

4.高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供・支援事業及び連絡調整の事業

(1) さがねりんピック2016

- ・スポーツを楽しむ高齢者層の拡大
- ・県民体育大会、県障害者スポーツ大会との連携
- ・第30回全国健康福祉祭あきた大会（平成29年開催）への派遣選手の選考会

①期 日 平成28年10月8日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)

②参加予定 2,000人

③合同開会式

佐賀スポーツフェスタ2016 合同開始式

「佐賀県民体育大会」「佐賀県障害者スポーツ大会」「さがねりんピック」

1) 日 時 平成28年10月15日(土)

2) 会 場 佐賀県総合体育館（佐賀市）

3) 参加選手 さがねりんピック「太極拳大会」参加選手

④ 実施種目

選考会	種 目	会 場	主管団体	10月					
				8日 (土)	16日 (日)	22日 (土)	23日 (日)	29日 (土)	30日 (日)
全国健康福祉祭あきた大会選手選考会を兼ねる	卓球	佐賀市立体育館	佐賀県卓球協会				○		
	テニス		佐賀県テニス協会	(未定)					
	ソフトテニス	佐賀市立テニスコート	佐賀県ソフトテニス連盟			○			
	ソフトボール	健康運動センター	佐賀県ソフトボール連盟			○	○		
	ペタンク	佐賀市民運動広場	佐賀県ペタンク協会	○					
	マラソン	佐賀県総合運動場	佐賀走ろう会		○				
	弓道	佐賀市立民弓道場	佐賀県弓道連盟		○				
	剣道	芦刈文化体育館	佐賀県剣道連盟		○				
	グラウンド・ゴルフ	佐賀市はなはなパーク	佐賀県グラウンド・ゴルフ協会						○
	太極拳	市村記念体育館	佐賀県武術太極拳連盟						○
	軟式野球	大和中央公園自由広場	佐賀県軟式野球連盟			○	○		
	パークゴルフ	神水川パークゴルフ場	佐賀市パークゴルフ協会					○	

(2) 全国健康福祉祭への選手派遣

- ・スポーツと文化に積極的に取り組む姿を県内外にアピール
- ・参加選手の更なる意欲の向上のため、全国の参加選手との交流を促進

①全国健康福祉祭の概要

大会名称	第29回全国健康福祉祭ながさき大会
愛称	ねんりんピック長崎2016
主催	厚生労働省・長崎県・一般財団法人長寿社会開発センター
共催	スポーツ庁
大会テーマ	長崎で 開け長寿の 夢・みらい
会期	平成28年10月15(土)～18日(火)
会場	長崎県内12市3町
大会規模	延べ約50万人(観客含む。)

②派遣選手

派遣種目	○スポーツ 13種目(115) 単位：人 卓球(8)、テニス(6)、ソフトテニス(6)、ソフトボール(14) ゲートボール(6)、ペタンク(4)、マラソン(6)、弓道(6)、剣道(7) グラウンド・ゴルフ(6)、太極拳(8)、サッカー(18)、ラグビーフットボール(20) ○文化 3種目(10)および美術展 囲碁(3)、将棋(3)、健康マージャン(4)、美術展(6点)
派遣期間	平成28年10月14日(金)～18(火)
選手の決定	さがねんりんピック2015の成績等による各競技団体の推薦に基づき決定

③派遣選手への助成

- ・助成額(上限) 30,000円/人
- ・対象経費
 - 交通費(会場地までの往復の経路を逸脱しない範囲)
 - 宿泊費(大会指定宿舎および大会参加に必要な宿泊)
 - 大会参加費
 - 選手団統一ユニフォーム

(3) 佐賀県高齢者美術展

- ・佐賀県立博物館で開催展示することにより、高齢者の創作意欲の一層の喚起
- ・幼稚園児等の作品を併せて展示し、世代を超えた交流を促進
- ・各部門佐賀県知事賞作品は、第29回全国健康福祉祭ながさき大会「美術展」に出品

1 期 日	平成28年5月26日(木)～29日(日)
2 会 場	佐賀県立博物館 2号・3号展示室
3 作品部門	日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、および施設の作品
4 出品資格	県内在住60歳以上のアマチュア
5 授 賞	佐賀県知事賞、佐賀県議会議長賞、佐賀県芸術文化協会理事長賞 佐賀県長寿社会振興財団理事長賞、佐賀県老人クラブ連合会会長賞 各1点、佳作各3点
6 出品数見込	200点
7 出品料	1,500円/点

(4) 佐賀県高齢者囲碁・将棋大会

- ・「囲碁」「将棋」の“腕試し”を通じて、高齢者相互の交流の輪を広げ、生きがいを推進
- ・成績上位者は第30回全国健康福祉祭あきた大会へ派遣

① 日 時 平成29年1月予定

② 会 場 未定

③ 種 目

1) 囲 碁

a) 上級者の部（三段以上）、b) 中級者の部（初段、二段）

c) 初級者の部（初段未満）、d) 女子の部

2) 将 棋

a) 上級者の部（三段以上）、b) 中級者の部（初段、二段）

c) 初級者の部（初段未満）

④ 出場資格 県内在住で60歳以上のアマチュア

⑤ 参加予定 囲碁 60名 将棋 40名

5. 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の発展向上と、各都道府県推進機構相互間の情報交換や事業推進等について、全国的な意見交換・協議の場として設置された本協議会と連携をもち、より一層の効果的事業展開を図る。

会 議	全国明るい長寿社会づくり推進協議会総会（7月、2月）
研 修 会	テーマ別実務研修（11月）
そ の 他	九州ブロック連絡会議・実務者会議（2月）